

関西文化学術研究都市 津田サイエンスヒルズ まちづくり協議会ニュース

発行所
津田サイエンスヒルズ
まちづくり協議会
〒573-0128
枚方市津田山手2-1-1
吉泉産業(株)内
TEL (072)858-5901
FAX (072)858-5904
(題字:墨アーティスト 樋笠幸三書)

大阪府の工業団地で 初の企業主導型保育園オープン

4月4日

関西文化学術研究都市津田サイエンスヒルズに立地する吉泉産業株式会社が開設した企業主導型保育園(吉泉さくら保育園)の開園。

入園式が、4月4日、多くの来賓を迎え晴れやかに行われた。吉泉さくら保育園では津田ヒルズ立地企業の従業員だけでなく、近隣

地域の0歳から5歳までの子どもを最大で19人預けることができる。

大阪府が整備した工業団地に、企業が主導して運営する保育園が設けられたのはこれが初めてである。当保育園の佐々木理事長(吉泉産業社長)は、「優秀な人材がこの地で働きやすくなり、定着して欲しい」と期待を込めた。



ご来賓によるテープカット

津田ヒルズまちづくり協議会では、働きながら子育てできる環境を整えることで人材の確保だけでなく、女性の離職の防止や男性の子育てへの参加などを期待している。

吉泉さくら保育園 園児募集中!!

特徴その1

企業主導型保育園

現在立地21社の企業で働く従業員数は1000名を越え若い世代から「共働きを続けたいが保育所が見つか

らない」「子育てとの両立が難しい」と多くの声を受け開設した。

特徴その2

豊かな環境のもとでの保育

春の訪れとともに植



伏見枚方市長 手作りの記念メダルを手渡し

樹された120本の桜が一面に花を咲かせ、正面玄関の両側には樹齢30年を越える桜の大木があり、毎年美しい花を咲かせてくれることから「吉泉さくら保育園」と名付けた。

特徴その3

園内農園で野菜などを栽培

食育に取り組む地域の農園づくり経験者がボランティアで参加され、園児とともに野菜を育て、収穫した野菜を給食に活用。

特徴その4

病後児保育を併設

専任の看護師を置き病後児保育を行い、園外の病後児童も受け入れる。

枚方市市制施行70周年記念式典で 市政功労者(団体)表彰を受賞



昨年11月8日市民会館大ホールにて受賞

昨年6月25日に津田サイエンスヒルズまちづくり協議会は、枚方市市制施行70周年協賛事業の二環としてを大阪府立北大阪高等職業技術専門学校を会場として「第17回レスキューロボットコンテスト」を開催した。

当日は市民、家族連れ約250名が参加して開催した。

さらには昨年9月12日には「第4回枚方ものづくり企業コマ競技大会」を北大阪技専校で開催。12チームが参加し、各チームの選手・応援団、技専校の生徒ら100名が集まった。

の記念式典で津田ヒルズまち協は、市政功労者(団体)表彰を受賞、和泉事務局長が代表で表彰状を受け取った。

平成30年度総会を開催



北大阪技専校会議室にて

去る4月27日、津田サイエンスヒルズまちづくり協議会では平成30年度総会を北大阪高等職業技術専門校の会議室で開催した。

総会には来賓として枚方市の伏見市長のご出席を頂き、当会から17社24名の会員が参加した。

議題は、29年度事業・会計報告を事務局から、三品の唐川監査役より監査報告があり、

北大阪技専校 平成30年度入校式を挙

4月11日、大阪府立北大阪高等職業技術専門学校は平成30年度入校式を行った。

式には来賓として枚方市の山下副市長、枚方公共職業安定所の大谷所長、北大阪商工会議所の谷本理事らのご参加があった。

入校式にあたり西村

参加者全員からご承認の拍手をいただいた。さらに事務局から30年度事業計画案・予算案などについての説明があり、原案通り承認を受けた。

連絡事項として、大阪府赤十字血液センターから献血のお願いと東京海上自動火災保険の本田枚方支社長からの地域発生時の初動対応の重要性についての説明があった。

校長から入校生一堂に歓迎と激励のあいさつを行った。

入校者は機械系金属加工科5名、建築系インテリア木工科24名、ワークトレーニング科14名の計43名。

続いて5月入校式が5月22日に行われた。入校生は、組込システム科22名、建築設計科11名、住宅設備科22名の55名と、4月5月の入校式で計98名となる。技専校は若い入校生で活気が溢れている。



西村校長へ
代表入校生からの抱負

技術専門商社

(株)ダイイチテクノス

平成29年6月 津田ヒルズに本社を移転

株式会社ダイイチテクノスは津田サイエンスヒルズに5年前から関連会社のエムシステム(旧カナエ技研)の自動化システムと精密機械加工の2部門を中心に事業をしていました。

ダイイチテクノスの本業は工作機械・鍛圧機械と自動化・省力化機器、ロボットなどの販売会社で、国内外のメーカーの販売店としてお客様目線で提案営業をしている。

各拠点は岸和田(南大阪支店)、加古川(播磨支店)、豊中(機械部3課・海外部)、大阪西成(機械部・管理部)にあり、近畿地区を中心に営業をしているが、昨年6月に本社を津田サイエンスヒルズに移転した。

現在、日本式の生産管理体制を整え、素材の現地調達並びに熱処理・研磨加工など「一

は今年3月、外環状線沿いに流通倉庫を建て、ダイイチテクノスタイルランドはタイ・バンコクに2か所に倉庫・展示場を持ち、今年度で開設



ダイイチテクノス本社前

(株)伸和製作所

更なる発展をめざし ベトナム第2操業期

株式会社伸和製作所は7年越しの夢を叶え、5年間のベトナム現地法人(KSMCO.LTD.)の稼働実績を経て、このたび第2期操業の事業計画をスタートさせた。

・**第1操業期**
若年労働力の充実、安価なレンタル工場・生産コストなどを総合的に判断し、「勝算あり」と考え、ベトナム南部にあるドンナイ省・ロンタン工業団地にKSMCO.LTD.を投資金額約2億円で設立。4年目の決算で単年度黒字化が成功した。

新規設備など第1期投資額の倍以上の4億5千万円の投資を予定、18年12月の工場完成を目指している。

この日本式生産管理体制が整備され、生産能力の向上と品質の安定が図られ、顧客から厚い信頼を獲得できた。



アンフック新工場完成イメージ図(2018年12月完成予定)

津田サイエンスヒルズ掲示板



ブルミッシュは1973年渋谷公園通りに店舗を構え、日本の本格的フランス菓子の草分け的存在として知られています。

店主吉田菊次郎氏がフランス・パリで研鑽した伝統的なフランス菓子を基本に、新しい創作菓子に挑戦しています。

「この美味しさを二日でも長く保てたら…」との思いを胸に、フランス菓子の職人達は香り高いセピア色の焼き菓子を創り上げました。

その思いと伝統を大切にしながら創り上げた、「暖みがあり、素朴で、それでいて新しい」創作菓子を作り続けています。このたび津田ヒルズ発の新商品を発表されたのでご紹介をします。



ミニトリュフケーキ

セピア色の宝石“トリュフ”を濃厚なショコラ生地に閉じ込め、大切に焼き上げました。
人気のトリュフケーキをミニサイズにしました。



宇治抹茶のミニトリュフケーキ

生地に宇治抹茶を使用し、マロンペースト、マロンの刻みを入れ、味に深みと食感を加えました。
中には濃厚な宇治抹茶トリュフを閉じ込めました。



ガトー・シブーストミニ

生地に林檎の角切り・アーモンドを混ぜ込み、ミルク・卵、キャラメルの風味豊かにしっとり焼き上げました。



ミニトリュフケーキの詰め合わせ
ミニトリュフケーキ(ミックス)
12個入
税込¥1,620(本体価格¥1,500)

★★★★★★★★ 坂本設計正面玄関に キャラクター展示 ★★★★★★★★



枚方市のPRキャラクター
ひこぼしくんとおうしさん
坂本設計玄関前に展示



こいのぼり
サワーコーポレーション玄関ロビー

ひこぼしくん
写真左側で、枚方市のPRキャラクターです。
おうしさん
写真右側で、ひこぼしくんの相棒として、坂本設計技術開発研究所で作った、うしのキャラクターです。
オリジナルストラップや樹脂製の人形を、おりひめ・ひこぼしグッズと共に、HPまたは枚方観光ステーションで発売中です。

●●●●● 津田ヒルズ 空見の丘公園のさつき ●●●●●



現在のベトナムロンタン工場(3面より)